

目次

[簡易版ファクト・シート]	P 8	大項目 (4 指標) ヒストリカル順位推移
P 1 定性情報・会社情報	P 9	ランキング算出根拠 全経営指標 5 分位表 (1)
P 2 決算データ、財務健全性検証及びコメント	P 1 0	ランキング算出根拠 全経営指標 5 分位表 (2)
P 3 バリュエーション、収益性指標及び順位	P 1 1	業種別経営指標ポイント平均
P 4 ROE / ROA / 配当性向 / DOE 順位等推移	[経営指標比較・レポート]	
[経営指標ランキング・レポート]	P 1 2	成長性比較 (売上高 / 営業利益 / 経常利益)
P 5 「 経営指標総合 」	P 1 3	利益率比較 (営業利益率 / 最終利益率)
P 6 「 経営指標総合 」 ヒストリカル推移及びコメント	P 1 4	資本利益率比較 (ROE / ROA)
P 7 大項目 (4 指標) における全社分布表	P 1 5 ~	ディスクレマー

定性情報

- 【 不動産業 】
 - ・ 主に東京圏エリアで単身者、DINKS向けマンション等の開発を行い、不動産会社、事業法人、国内投資家などに売却する「リアルエステート事業」、大手不動産会社のセールス部門に人材を派遣する「セールスプロモーション事業」、子会社パルマ (3461 東証マザーズ上場) が行う、トランクルームなどのセルフストレージ事業者向けソリューション・サービスの提供である「アウトソーシング事業」の3セグメント構成。
- 【 好決算続く 】
 - ・ 16年9月期は対前期比で売上高が38.0%増加し、経常利益も1.2%伸びる。リアルエステート事業においての売却実績は、都市型マンションが10棟、オフィス・商業ビルなどの収益不動産物件が3棟。15件の都市型マンション開発用地の他に収益不動産の仕入れも行き、進行形のプロジェクト数は30を超える。
- 【 共同出資会社設立 】
 - ・ 16年12月にシーアールイーとパーソナルストレージのプロパティマネジメント会社を設立することを発表。同社の持分は56%。市場の拡大を見込んだREIT設立への布石と思われる。
- 【 経営指標ランキング 】
 - ・ 16年11月基準による経営指標総合ランキングは3238社中6位。不動産業内では1位。極めて好調な経営指標を維持している。(P 5 、 P 6)

会社情報

2017年1月6日 現在

株式コード	3245				
正式名称	(株) ディア・ライフ				
本社事務所所在地	東京都千代田区九段北 1 - 1 3 - 5	ヒューリック九段ビル			
主要取引市場	東証 1 部				
東証業種区分	不動産業				
売買単位	100 株	代表取締役社長	阿部 幸広		
最低売買代金	38,600 円	資本金	1,008 百万円		
上場日	2007/08/02	時価総額	11,842 百万円	2114位	3645社中
登記上設立日	2004/11/01	売買代金25日平均	47,452 千円	1769位	3645社中
決算月日	09/末	(2016年3月末時価総額)	12,486 百万円	1941位	3632社中
大株主所有割合	66.6 %	(2015年度平均売買代金)	89,982 千円	1470位	3632社中
浮動株比率	24.2 %				

会社発表決算データに基づくスプリングキャピタル社試算経営指標等 (単位: 百万円、%、倍)

会社発表決算データに基づく財務指標及びキャッシュフロー (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 決算期 連結・単独 データ根拠		2013A/C 2013/09 連結 有報	2014A/C 2014/09 連結 有報	2015A/C 2015/09 連結 有報	2016A/C 2016/09 連結 有報	2017A/C 2017/09	直近 四半期決算
流動比率	%	439.3	262.6	405.5	726.6		726.6
固定比率	%	10.6	12.1	4.1	2.9		2.9
自己資本比率	%	42.7	34.9	45.3	38.1		38.1
負債比率	%	134.4	185.5	116.1	157.5		157.5
デットエクイティレシオ	%	115.0	165.2	82.0	140.4		140.4
インタレストカバレッジレシオ	倍	8.0	6.3	26.9	20.5		
財務レバレッジ	倍	2.3	2.9	2.2	2.6		2.6
営業活動によるC F	百万円	-1,126	-1,088	301	-2,733		
投資活動によるC F	百万円	-6	-5	385	-51		
財務活動によるC F	百万円	1,602	656	3,193	2,736		
(現金及び同等物)	百万円	(1,219)	(782)	(4,663)	(4,614)		
(E B I T D A)	百万円	(322)	(307)	(1,616)	(1,672)		

財務健全性検証

2017年1月6日 現在

		A 29業種	B 不動産業	標準 A、Bの	標準値	望まれる 水準	同社数値	検証
流動比率	%	147.9	177.7	低い数値	147.9	より高い	726.6	○
固定比率	%	144.1	225.0	高い数値	225.0	より低い	2.9	○
自己資本比率	%	39.6	30.3	低い数値	30.3	より高い	38.1	○
負債比率	%	145.6	226.6	高い数値	226.6	より低い	157.5	○
デットエクイティレシオ	%	147.4	261.6	高い数値	261.6	より低い	140.4	○

[財務健全性コメント]

- ・ 検証結果は5項目中全ての項目において健全性標準をクリアしており、健全性に全く問題がないと判断される。
(判断根拠)
- ・ 同業である「不動産業」との比較において、全項目において健全性が上回っており、金融4業種を除く「全業種」との比較においては、「流動比率」、「固定比率」、「デットエクイティレシオ」の3項目において健全性に優れており、残る「自己資本比率」、「負債比率」の2項目も、ほぼ平均値に近く、「不動産業」の業種特徴を考慮すると十分に許容数値と判断される。(P2)
- ・ 有利子負債の自己資本に対する比率であるデットエクイティレシオは、過去4期にわたり82.0%~165.2%と、「不動産業」の平均的な数値である250%を大きく下回る水準で推移している。
- ・ また、同社のROAは前期末で13.2%と高い水準にあり、これは、明らかに同社の負債コストを上回っていると考えられることから、今後、有利子負債によるレバレッジをかける事業展開を図っても、何も問題の無いことが現時点で証明されていると考えられる。(P4)

簡易版ファクト・シート

(バリュエーション・データ、決算データに基づく収益性指標)

2017年1月6日
スプリングキャピタル株式会社

バリュエーション及び市場データ

2017年1月6日 現在

終値	386 円	昨年来高値	467 円	2016/05/12
予想 P E R	10.55 倍	昨年来安値	278 円	2016/06/24
実績 P E R	11.40 倍	6ヶ月騰落率	26.0 %	(TOPIX) 25.9 %
実績 P B R	2.21 倍	12ヶ月騰落率	11.6 %	(TOPIX) 4.3 %
実績配当利回り	3.11 %	12ヶ月ヒストリカル・ボラティリティ	41.7 %	(TOPIX) 26.2 %
EV/EBITDA	8.65 倍			
予想 P S R	0.89 倍			
実績 P S R	1.08 倍			

会社発表決算データに基づく収益性指標と全社順位 (金融を除く29業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度		2012A/C	2013A/C	2014A/C	2015A/C	2016A/C	2017A/C
会社決算期		2012/09	2013/09	2014/09	2015/09	2016/09	2017/09
		実績	実績	実績	実績	実績	見込み
対象社数	社	3372	3365	3363	3443	3460	
売上高	百万円	1,915	3,369	2,304	7,750	10,697	13,000
順位	位	3208	3068	3164	2711	2510	
営業利益	百万円	131	253	219	1,559	1,622	2,000
順位	位	2750	2651	2678	1636	1610	
経常利益	百万円	121	271	253	1,531	1,549	1,800
順位	位	2806	2648	2682	1639	1617	
当期純利益	百万円	122	200	152	1,222	1,018	1,100
順位	位	2561	2517	2625	1440	1576	

* 企業規模の影響を受けるため、上位からのパーセンテージは算出しない。

売上高営業利益率	%	6.8	7.5	9.5	20.1	15.2	15.4
全社合計	%	4.7	5.5	5.7	6.2	6.2	
順位	位	938	928	668	151	270	
上位からのパーセンテージ	%	27.8	27.6	19.9	4.4	7.8	
売上高経常利益率	%	6.3	8.0	11.0	19.8	14.5	13.8
全社合計	%	4.8	5.8	5.9	6.2	6.3	
順位	位	1114	903	573	167	344	
上位からのパーセンテージ	%	33.0	26.8	17.0	4.9	9.9	
売上高最終利益率	%	6.4	5.9	6.6	15.8	9.5	8.5
全社合計	%	2.2	3.4	3.6	3.6	3.9	
順位	位	537	730	691	128	424	
上位からのパーセンテージ	%	15.9	21.7	20.5	3.7	12.3	

会社発表決算データに基づく資本利益率と配当性向指標順位 (金融を除く29業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 会社決算期		2012A/C 2012/09 実績	2013A/C 2013/09 実績	2014A/C 2014/09 実績	2015A/C 2015/09 実績	2016A/C 2016/09 実績	2017A/C 直近四半期 見込み
ROE	%	10.0	12.9	8.4	36.8	20.1	20.9
29業種合計	%	5.4	8.5	8.4	7.8	7.9	
順位	位	831	620	1390	47	248	
対象社数	社	3335	3329	3340	3421	3440	
上位からのパーセンテージ	%	24.9	18.6	41.6	1.4	7.2	

- * 当期純利益÷自己資本 (≒株主資本) 株主資本を使ってどのくらい最終的な利益率を確保したのかを表す重要指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。
直近四半期決算におけるROEは、当期純利益の今年度見込み、及び、前年度末の自己資本と直近四半期の自己資本の平均から試算。

ROA	%	5.7	7.6	4.7	19.7	13.2	14.5
29業種合計	%	4.5	5.4	5.2	5.6	5.2	
順位	位	1261	984	1786	129	304	
対象社数	社	3366	3351	3355	3427	3453	
上位からのパーセンテージ	%	37.5	29.4	53.2	3.8	8.8	

- * 事業利益 (営業利益+利息・配当金収入) ÷ 総資産 この数字が企業の金融コスト (例: 社債発行コスト10年=2%など) を上回っていれば、借入れ等による財務レバレッジにより事業を拡大させることが正当化される。
この事業利益が金融費用 (支払利息・割引料) の何倍であるかを示したのがP2のインタレストカバレッジレシオであり、10倍以上が理想とされる。ROA、(売上高) 利益率が高く、インタレストカバレッジレシオが十分な水準であれば、企業が積極的な財務活動を行っても問題はないと言える。2期の期末総資産の平均を分母とするため、同一基準で計測できない企業は対象外。
直近四半期決算におけるROAは、営業利益の今年度見込み、及び、前年度末の総資産と直近四半期の総資産の平均により試算。

配当性向	%	30.3	30.5	28.9	37.1		
29業種合計	%	43.8	29.2	31.2	33.8		
順位	位	1084	990	1088	624		
対象社数	社	3372	3365	3220	3238		
上位からのパーセンテージ	%	32.1	29.4	33.8	19.3		

- * (配当総額÷当期純利益) により算出しており、会計原則の1株あたり利益から算出された企業発表数値と異なる場合があることに注意。
年間配当総額が当期純利益を上回る配当及び赤字企業の配当は順位対象外。

DOE	%	3.0	3.9	2.4	13.6		
29業種合計	%	2.3	2.5	2.5	2.7		
順位	位	513	293	864	13		
対象社数	社	3372	3365	3220	3238		
上位からのパーセンテージ	%	15.2	8.7	26.8	0.4		

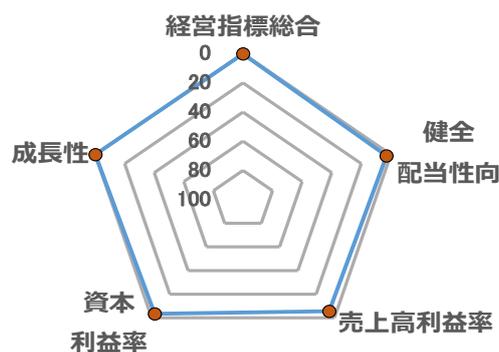
- * $DOE = ROE \times \text{配当性向}$ 真の配当性向とも呼ばれる。高い方が良く、この逆数 ($1 \div DOE$) が配当による自己資本 (≒株主資本) の回収期間 (年) となることから外国人投資家も注目している指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。

「経営指標総合」

(29業種全社内)	ポイント	上位から	ランキング	40	50	60	70	80
経営指標総合	85.7	0.2 %	6 位 3238 社中	*****				

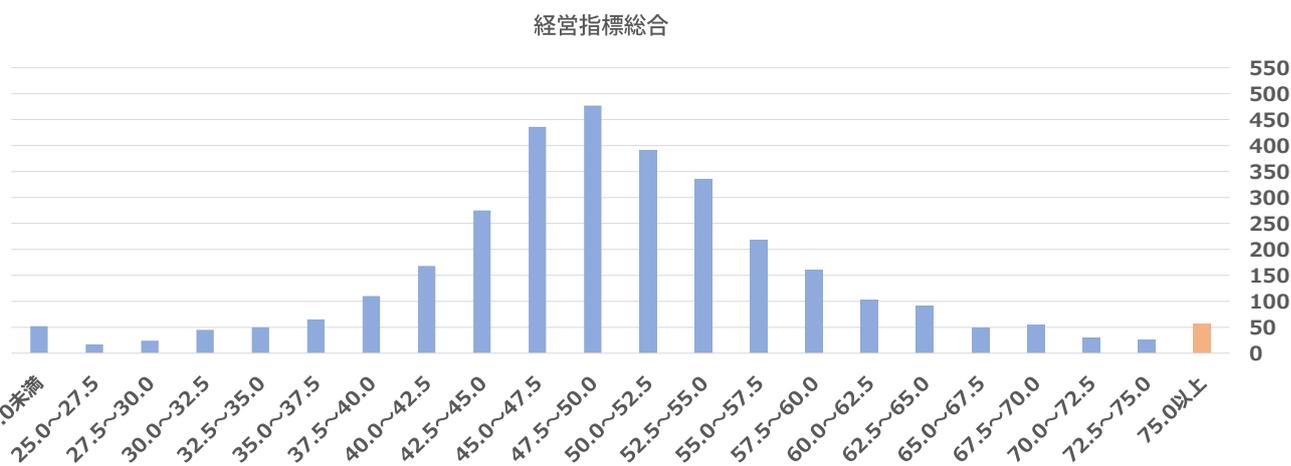
「経営指標総合」を構成する4項目(大項目)(後掲)				40	50	60	70	80
成長性	87.2	0.1 %	3 位 3238 社中	*****				
資本利益率	71.1	3.4 %	110 位 3238 社中	*****				
売上高利益率	68.6	5.6 %	180 位 3238 社中	*****				
健全配当性向	71.9	2.9 %	94 位 3238 社中	*****				

(不動産業内)	ポイント	上位から	ランキング
経営指標総合	85.7	1.0 %	1 位 105 社中
成長性	87.2	1.0 %	1 位 105 社中
資本利益率	71.1	10.5 %	11 位 105 社中
売上高利益率	68.6	19.0 %	20 位 105 社中
健全配当性向	71.9	6.7 %	7 位 105 社中



... 上位30%以内

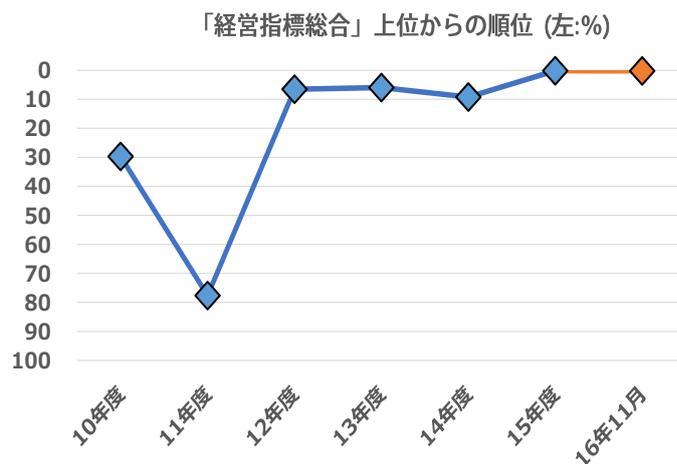
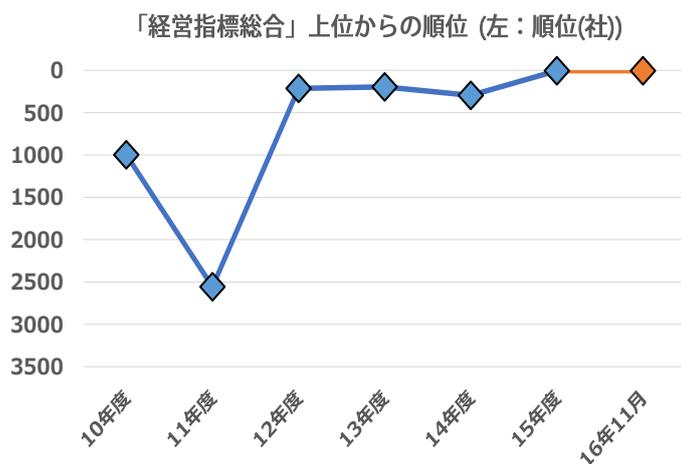
「経営指標総合ポイント」29業種3238社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



「経営指標総合ポイント」ヒストリカル推移 順位表/上位からのパーセンテージ

決算	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
ランキング基準日	11年5月	12年5月	13年5月	14年5月	15年5月	16年5月
社数	3356 社	3292 社	3292 社	3279 社	3220 社	3238 社
順位	997 位	2556 位	214 位	195 位	296 位	5 位
上位から	29.7 %	77.6 %	6.5 %	5.9 %	9.2 %	0.2 %

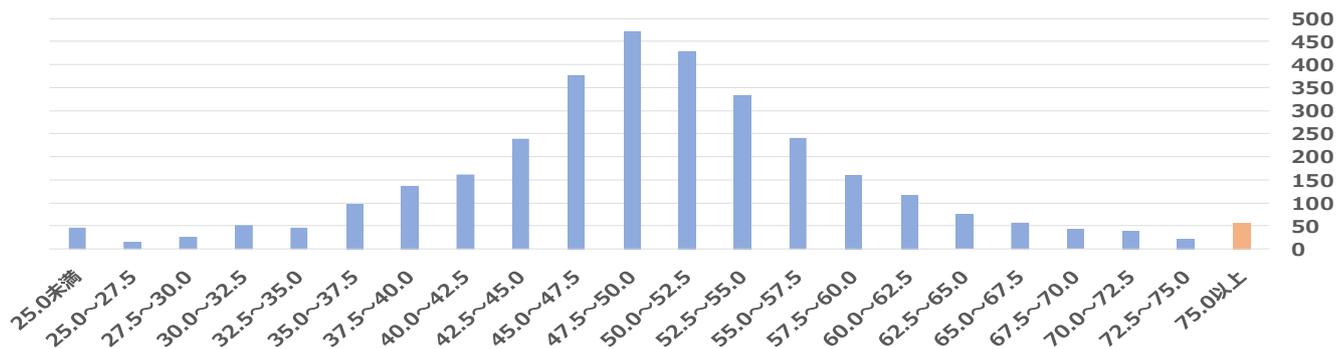
「経営指標総合」ヒストリカル順位推移



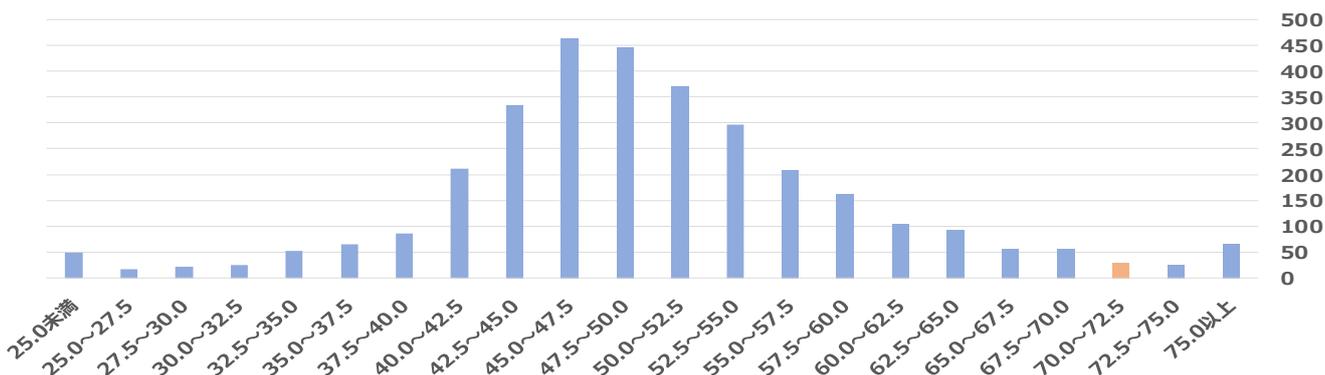
[総合コメント (定性評価を含む)]

- ・ 3月決算企業の第2四半期決算が反映される16年度11月時点での同社の「経営指標総合ポイント」は85.7、順位は3238社中6位と極めて高い水準に位置している。これは、15年度確定順位において獲得した過去最高順位である5位とほぼ同じ水準であり、上位から0.2%の水準である。同社の「経営指標総合ポイント」による順位は12年度以降、全ての年度において上位300位内に位置しており、順調な業績推移が確認されている。(P5)
- ・ 「経営指標総合ポイント」を構成する4つの大項目(「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」)について、SC社は30%内を上位社と認識しているが、同社は全ての項目において上位から6%以内に位置している。非常に経営指標のバランスが良いことがここからも伺える。(P5)
- ・ P11の「業種別経営指標ポイント平均」から、金融4業種を除く全業種において「不動産業」が最も経営指標ポイントの高い業種であることが分かるが、この「不動産業」において同社は105社中第1位のトップ企業である。(P5 P11)
- ・ 株主への還元姿勢についても同社は極めて高いと言える。「健全配当性向」の構成項目であるDOEは、ROEと配当性向を掛けたもので、“真の配当性向”(詳細はP4参照)と呼ばれるが、同社の15年度の数値は13.6%と全社平均の2.7%を大きく上回り、順位も全社中13位である。この13.6%という数値の逆数は7.4(年)であることから、15年度に同社が行った配当政策は、7.4年間で株主に対して1株あたりの株主資本を全て還元できる極めて高い水準のものであったことが分かる。(P4 P5)

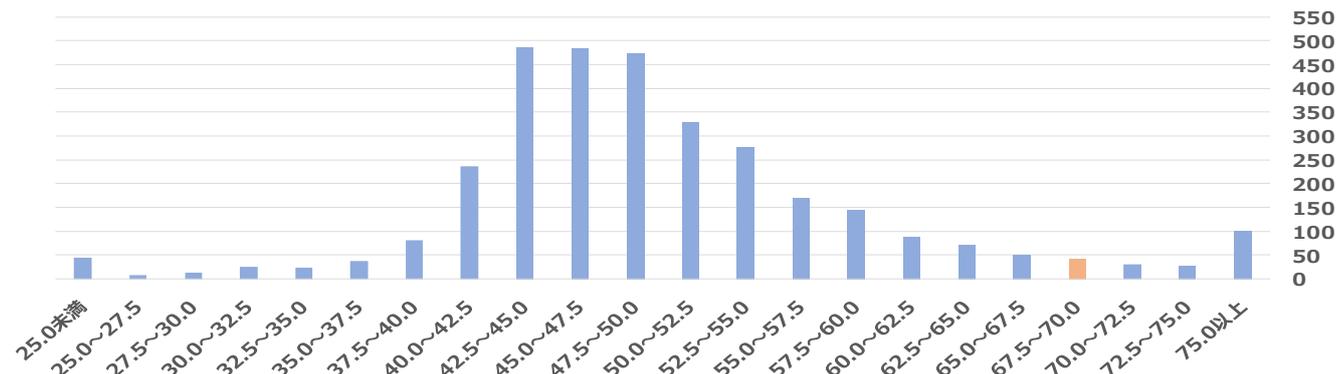
「 成長性 」 29業種3238社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



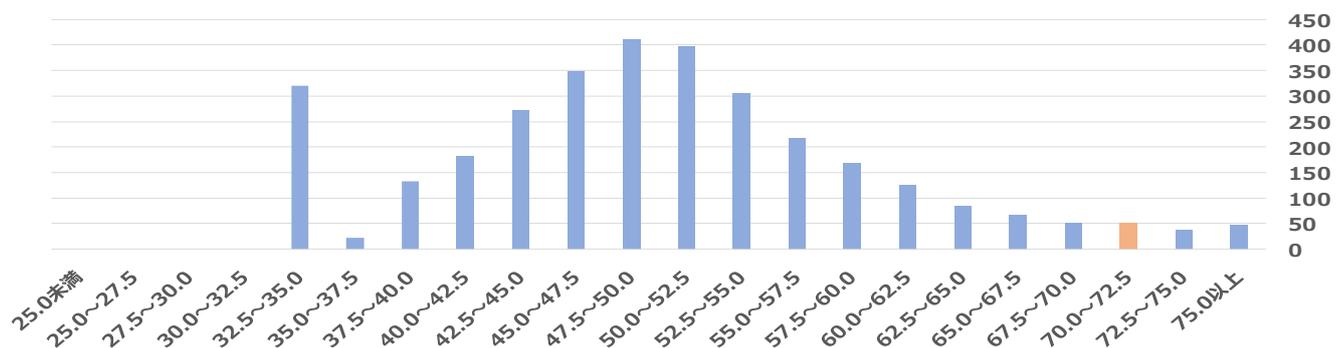
「 資本利益率 」 29業種3238社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



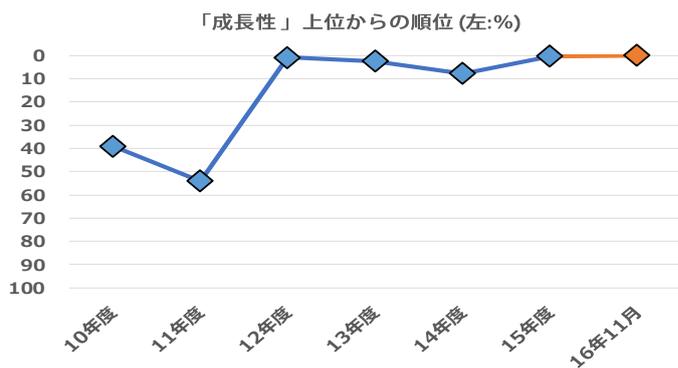
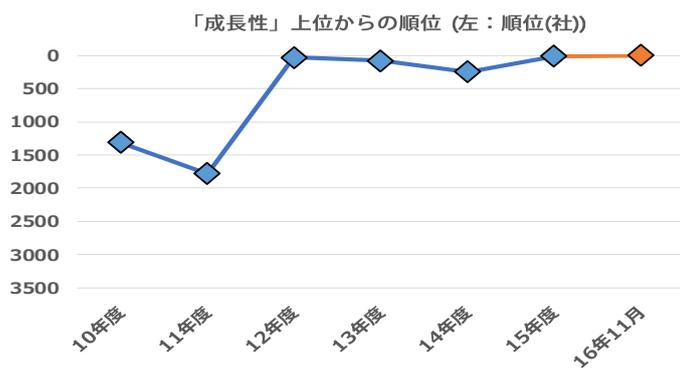
「 売上高利益率 」 29業種3238社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



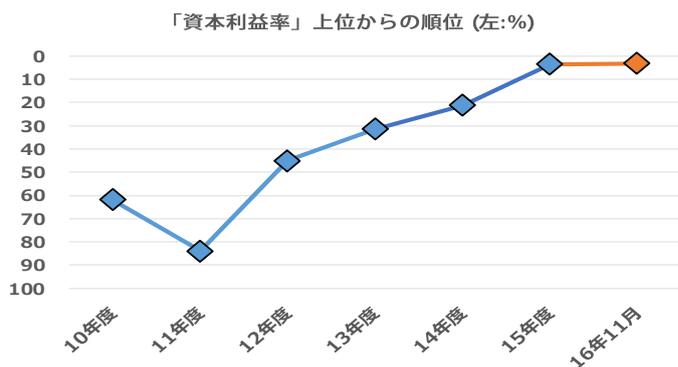
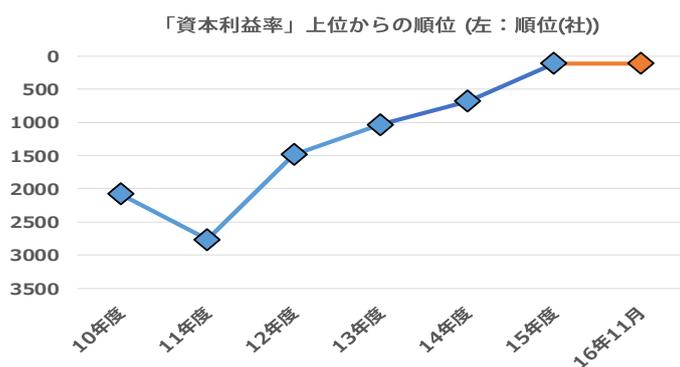
「 健全配当性向 」 29業種3238社 分布表 (茶色:同社) (右:社数)



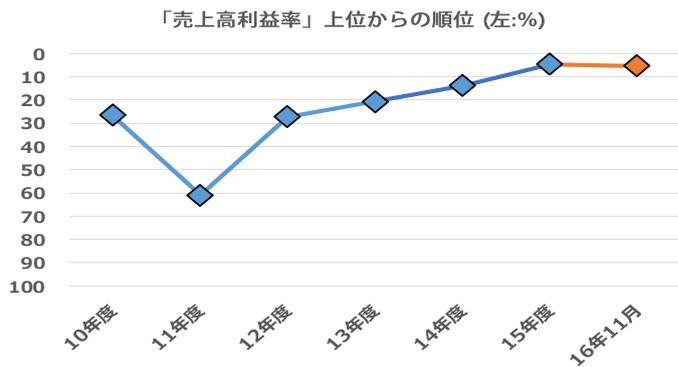
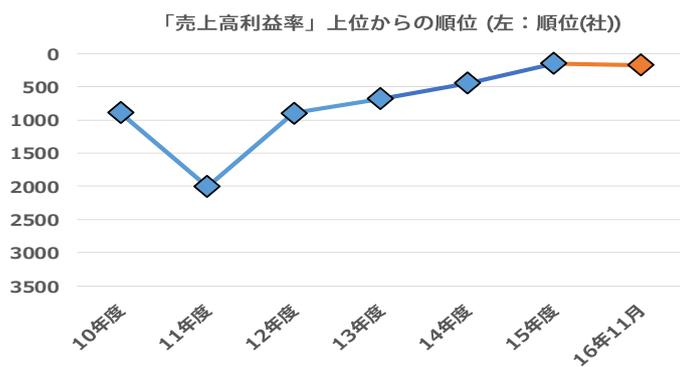
「成長性」 ヒストリカル推移 グラフ



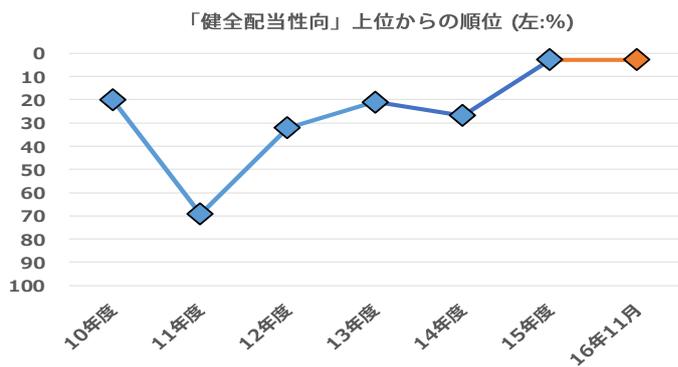
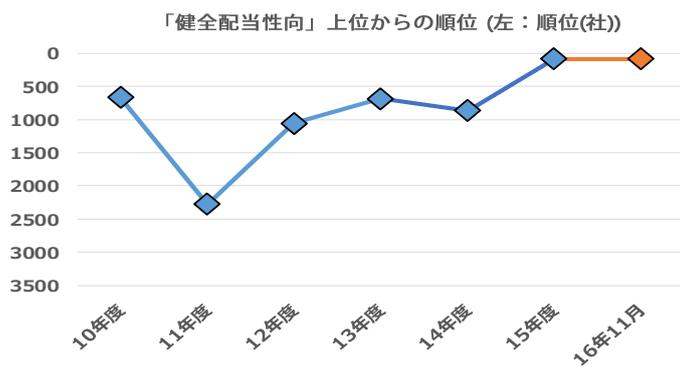
「資本利益率」 ヒストリカル推移 グラフ



「売上高利益率」 ヒストリカル推移 グラフ



「健全配当性向」 ヒストリカル推移 グラフ



経営指標ランキング5分位 (全項目)

	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
【 経営指標総合 】… ★					★

【 大項目 】… ☆	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
【 成長性 】					☆
【 資本利益率 】					☆
【 売上高利益率 】					☆
【 健全配当性向 】					☆

(成長性・中項目) … ●	上位から 80%~100%	上位から 60%~80%	上位から 40%~60%	上位から 20%~40%	上位から 20%以内
<小項目> … ◎					
(3期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >					◎
< 経常利益成長率 >					◎
< 最終利益成長率 >					◎
(前期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >					◎
< 経常利益成長率 >					◎
< 最終利益成長率 >					◎
(今期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >			◎		
< 経常利益成長率 >			◎		
< 最終利益成長率 >		◎			

経営指標ランキング5分位 (全項目) 続き

(資本利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(ROA)					●
< ROA 3期 >					◎
< ROA 1期 >					◎
< ROA 今期 >					◎
(ROE)					●
< ROE 3期 >					◎
< ROE 1期 >					◎
< ROE 今期 >					◎

(売上高利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(前期)					●
< 営業利益率 >					◎
< 経常利益率 >					◎
< 最終利益率 >					◎
(今期)					●
< 営業利益率 >					◎
< 経常利益率 >					◎
< 最終利益率 >					◎

(健全配当性向・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(3期)					●
< 配当性向 >				◎	
< DOE >					◎
(前期)					●
< 配当性向 >					◎
< DOE >					◎

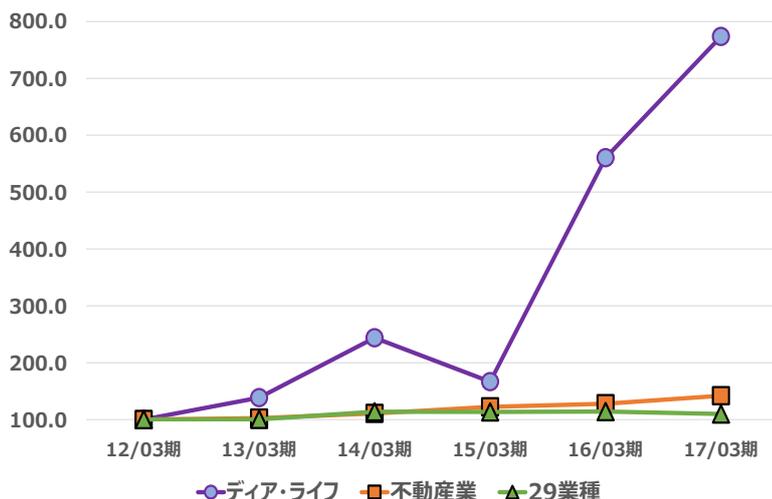
(参考資料)

業種別経営指標ポイント平均

	社数	経営指標総合	順位	成長性	順位	資本利益率	順位	売上高利益率	順位	健全配当性向	順位
水産・農林業	10	49.2	10	50.8	7	48.7	13	47.0	24	50.5	6
鉱業	6	35.4	29	26.5	29	45.3	26	45.8	28	44.5	29
建設業	168	50.6	7	52.2	4	51.5	6	48.9	16	48.4	21
食料品	129	48.8	11	50.4	8	47.6	20	47.3	23	50.7	5
繊維製品	52	44.8	26	45.0	25	44.5	27	47.4	22	48.8	19
パルプ・紙	26	47.1	21	48.9	15	45.8	25	46.9	25	49.7	14
化学	212	50.7	6	49.5	11	50.1	7	52.5	7	50.3	7
医薬品	61	47.0	22	49.0	13	43.2	28	49.8	12	49.7	16
石油・石炭製品	12	46.3	24	41.8	27	46.0	24	49.1	15	53.9	1
ゴム製品	18	51.4	5	51.5	6	51.8	5	54.0	2	47.3	24
ガラス・土石製品	58	45.4	25	45.7	24	46.1	23	47.8	20	47.8	22
鉄鋼	47	44.8	27	44.0	26	46.6	22	48.8	17	46.6	26
非鉄金属	35	46.9	23	48.6	16	47.5	21	47.7	21	47.1	25
金属製品	89	47.9	18	48.4	17	48.6	14	49.6	13	47.6	23
機械	222	50.4	8	49.6	10	49.8	9	52.6	6	49.9	11
電気機器	255	48.5	14	48.2	20	48.8	12	49.9	11	49.2	17
輸送用機器	98	47.6	19	47.3	23	49.4	10	48.0	19	48.5	20
精密機器	48	50.1	9	51.6	5	47.9	19	50.8	9	49.8	12
その他製品	106	48.6	13	48.2	19	48.5	16	49.3	14	50.0	10
電気・ガス業	24	48.3	16	47.5	22	48.3	17	50.8	10	49.1	18
陸運業	63	48.5	15	49.3	12	49.1	11	51.4	8	46.2	28
海運業	14	39.6	28	38.4	28	43.0	29	43.2	29	46.5	27
空運業	5	52.8	4	48.9	14	53.9	3	52.8	3	53.0	3
倉庫・運輸関連業	38	48.0	17	47.6	21	48.6	15	48.5	18	49.7	15
情報・通信業	346	53.4	3	53.1	2	52.8	4	52.7	5	51.1	4
卸売業	314	47.4	20	48.3	18	48.0	18	45.8	27	50.0	9
小売業	331	48.8	12	49.8	9	49.8	8	46.3	26	49.8	13
不動産業	105	57.6	1	57.0	1	56.3	1	58.6	1	50.1	8
サービス業	346	54.6	2	53.0	3	54.2	2	52.7	4	53.4	2
全業種	3238	50.0		50.0		50.0		50.0		50.0	

成長性比較

売上高推移 (12/03月期 = 100)

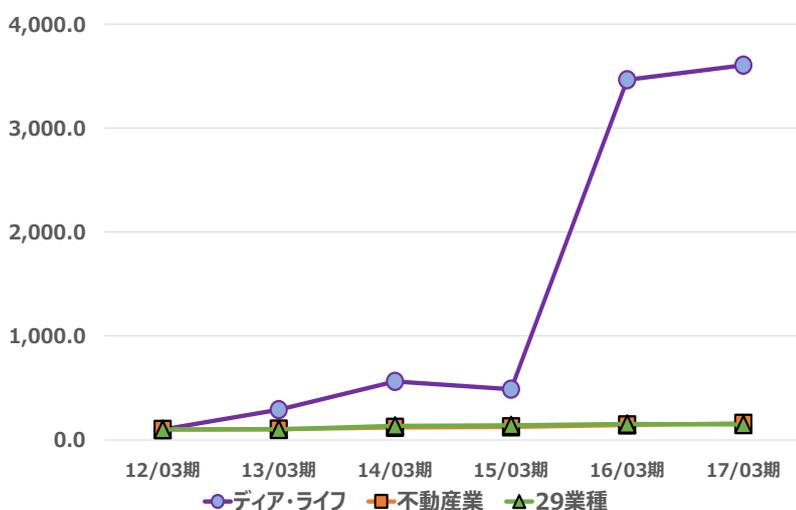


売上高対前期増減率 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
13/03期	38.5	2.5	0.5
14/03期	75.9	8.1	13.2
15/03期	-31.6	10.5	-0.3
16/03期	236.4	4.4	0.7
17/03期	38.0	11.0	-3.9

12/03期 - 17/03期	5期平均成長率	5期平均成長率	5期平均成長率
	50.6	7.2	1.9

営業利益推移 (12/03月期 = 100)

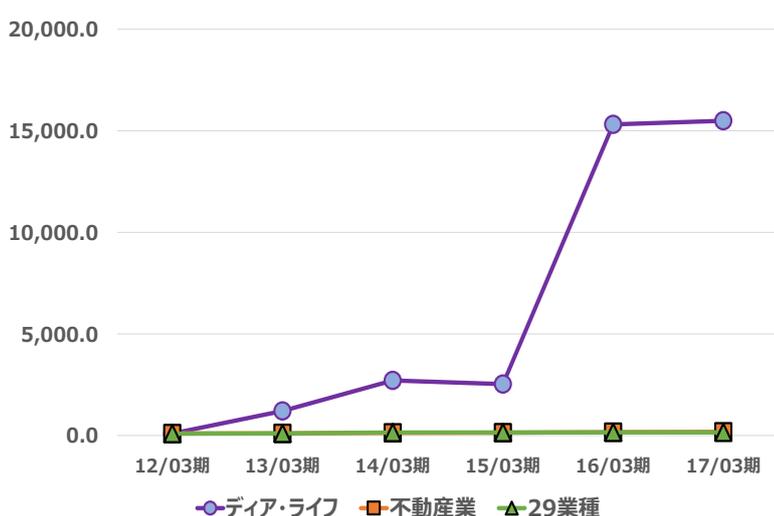


営業利益対前期増減率 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
13/03期	191.1	2.8	1.7
14/03期	93.1	17.2	32.9
15/03期	-13.4	3.5	3.8
16/03期	611.9	14.8	9.9
17/03期	4.0	10.9	-3.6

12/03期 - 17/03期	5期平均成長率	5期平均成長率	5期平均成長率
	104.8	9.7	8.3

経常利益推移 (12/03月期 = 100)



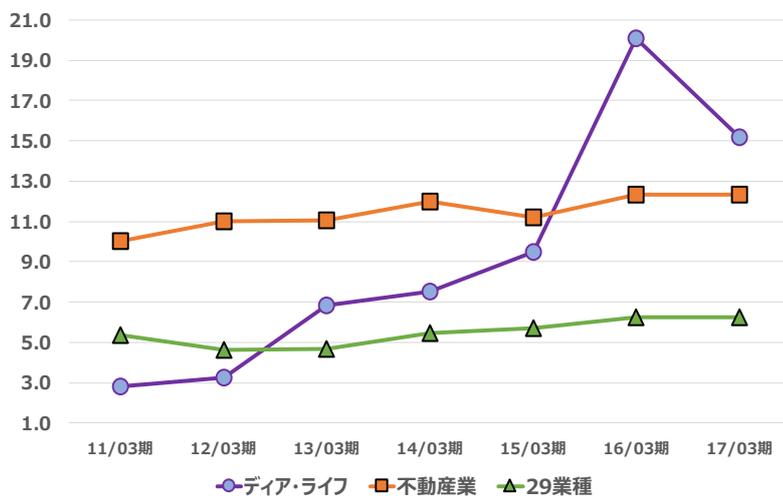
経常利益対前期増減率 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
13/03期	1,110.0	7.1	7.5
14/03期	124.0	21.7	33.9
15/03期	-6.6	4.9	4.2
16/03期	505.1	17.7	5.6
17/03期	1.2	12.0	-2.9

12/03期 - 17/03期	5期平均成長率	5期平均成長率	5期平均成長率
	174.2	12.5	9.0

利益率比較

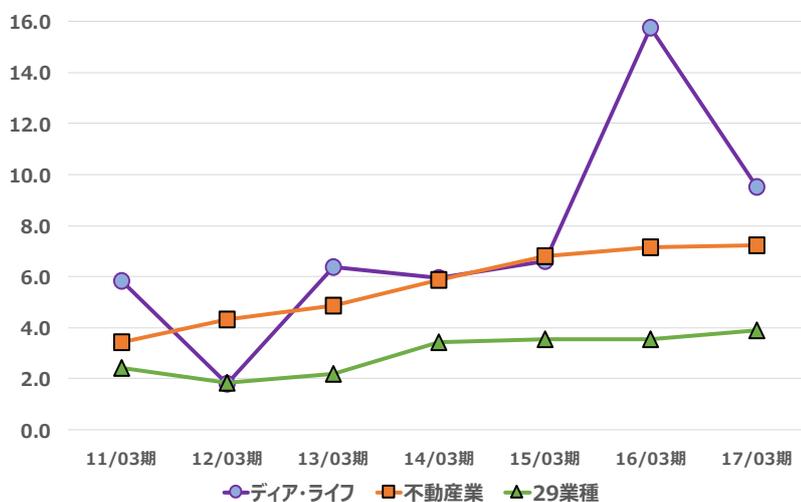
売上高営業利益率推移 (%)



売上高営業利益率推移 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
11/03期	2.8	10.0	5.4
12/03期	3.3	11.0	4.6
13/03期	6.8	11.1	4.7
14/03期	7.5	12.0	5.5
15/03期	9.5	11.2	5.7
16/03期	20.1	12.3	6.2
17/03期	15.2	12.3	6.2
11/03期-17/03期 7期平均	9.3	11.4	5.5
13/03期-17/03期 5期平均	11.8	11.8	5.7

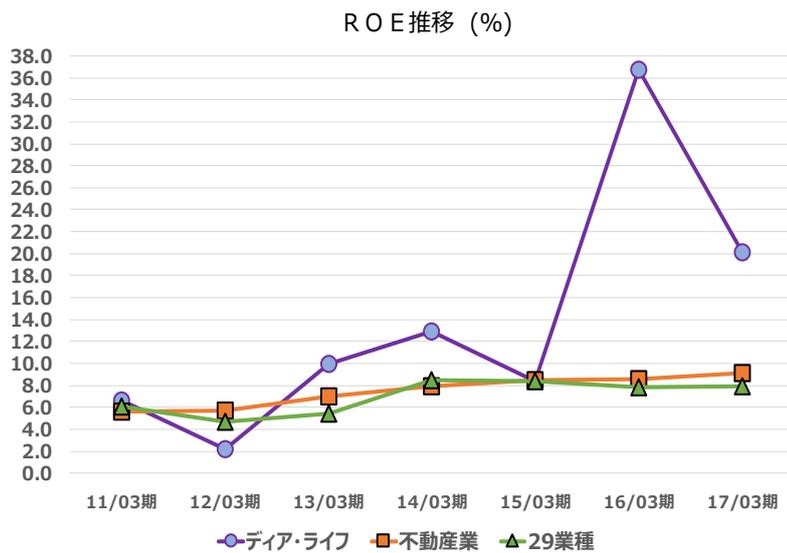
売上高最終利益率推移 (%)



売上高最終利益率推移 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
11/03期	5.8	3.4	2.4
12/03期	1.8	4.3	1.8
13/03期	6.4	4.9	2.2
14/03期	5.9	5.9	3.4
15/03期	6.6	6.8	3.6
16/03期	15.8	7.2	3.6
17/03期	9.5	7.2	3.9
11/03期-17/03期 7期平均	7.4	5.7	3.0
13/03期-17/03期 5期平均	8.8	6.4	3.3

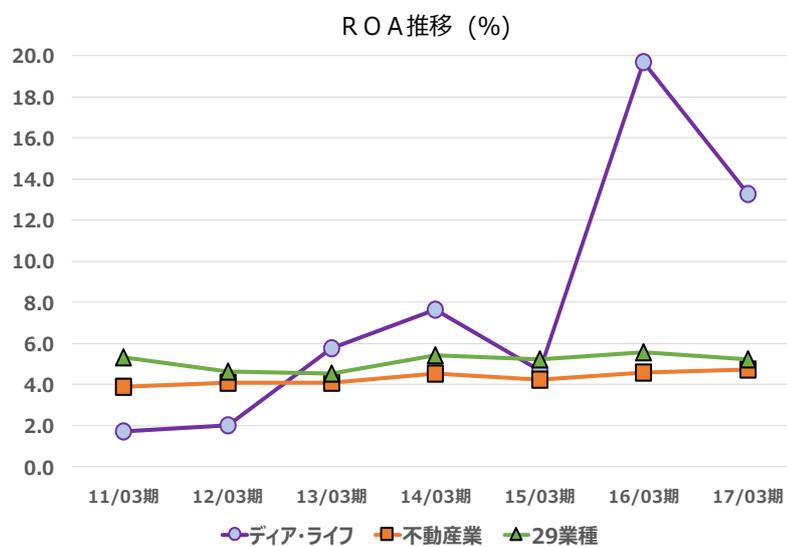
ROE比較



ROE推移 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
11/03期	6.6	5.6	6.1
12/03期	2.1	5.7	4.7
13/03期	10.0	7.0	5.4
14/03期	12.9	7.9	8.5
15/03期	8.4	8.4	8.4
16/03期	36.8	8.6	7.8
17/03期	20.1	9.1	7.9
11/03期-17/03期 7期平均	13.8	7.5	7.0
13/03期-17/03期 5期平均	17.6	8.2	7.6

ROA比較



ROA推移 (%)

	ディア・ライフ	不動産業	29業種
11/03期	1.7	3.9	5.3
12/03期	2.0	4.1	4.6
13/03期	5.7	4.1	4.5
14/03期	7.6	4.5	5.4
15/03期	4.7	4.2	5.2
16/03期	19.7	4.6	5.6
17/03期	13.2	4.7	5.2
11/03期-17/03期 7期平均	7.8	4.3	5.1
13/03期-17/03期 5期平均	10.2	4.4	5.2

ディスクレマー

- ・ 本レポートは、株式会社ディア・ライフ（以下、「同社」）とスプリングキャピタル社（以下、「S C社」）の契約に基づき、S C社が作成したものである。同社は、本レポートの作成にあたり、定性情報、経営指標ランキングに採用されている経営指標、比較レポートに採用されている業種区分（または同業区分）等、全ての項目において同社の恣意性を排斥し、S C社の基準によることを承諾したうえで、契約を行っている。
- ・ 本レポートは、客観的な視点に立った経営指標ランキングを企業がモニタリングすることを目的に作成されており、投資の勧誘等を意図したものではない。そのため、投資の判断、投資の行為は投資家自らの意思で行われることであり、同社及びS C社は、その行為、結果等に一切責任を負わない。
- ・ S C社は、本レポートの配布について、同社に制限を定めないが、経営指標ランキング、及び比較レポートに関する全てのデータの著作権を含む知的所有権はS C社に帰属する。そのため、本レポート閲覧者などが、S C社の許可なく、本レポート及びデータ等を無断で掲載、転載、公表する等の行為（電磁媒体による行為も含む）を一切禁止する。

比較レポートに関するディスクレマー

- ・ P 12～P 14において、「成長性」、「利益率」、「R O E」、「R O A」の推移比較を「29業種」、及び東証業種区分における同業に対して行っている。尚、比較は期末上場企業の決算集計ベースで行われており、「利益率」、「R O E」、「R O A」については厳密な比較であるが、「成長性」は上場企業数が変わるため、厳密な比較とはならない。
- ・ P 12～P 14において用いているデータベースはP 2～P 4において用いているものと一致している。
- ・ また、「R O E」、「R O A」については、P 4「簡易版ファクト・シート」のそれぞれの項で説明しているS C社基準により比較を行っている。

経営指標総合ランキングに関するディスクレマー

- ・ 本レポートにおける全業種とは、東証33業種区分のうち会計基準の違う金融4業種（銀行・証券商品・保険・その他金融）を除いた29業種であり、2016年3月末日に普通株式が日本市場において上場している全企業を対象としている。また、成長性、ROA、ROE等の算出において直近4事業年度の本決算数値を用いるため、同期間において、本決算を発表していない企業、1度でも自己資本がゼロまたはマイナスとなった企業、及び、決算を日本基準に引き直す際に会社発表決算数値から合理性のある数字を算出できない企業、2016年5月17日までに2015年度の決算短信を開示できなかった企業は対象外としており、ランキング対象社数は3238社である。
- ・ 本レポートに用いている2016年度の数値は、①企業による決算発表数値、②企業による見込み、③スプリングキャピタル社（以下、「SC社」）見込みの優先順位で採用している。本2016年第2四半期基準レポート（2016年11月基準）における2016年度見込みで、③SC社見込みを採用している企業数は40社である。
- ・ 本レポートは、今後、2017年2月基準による第3四半期基準レポートが作成され、2016年度確定版は2017年5月基準により、同月下旬に作成される予定である。
- ・ 本レポートにおける「経営指標総合」（SC社ポイント）は、大項目である「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」の総合評価点であり、各配分は30%、25%、20%、25%となっている。
- ・ 各大項目を構成する中・小項目はP9、P10に記載している。また、各小項目は、最高偏差値80、最低偏差値20となるように極端な値（極値）の補正を行っている。また、中項目、大項目は小項目に基づくSC社ポイントであり補正は行っていないが、数度の偏差値を求める作業により、大項目のSC社ポイントの平均点は50となっている。また、平均順位における大項目のSC社ポイントは、それぞれ、「経営指標総合」：49.4、「成長性」：49.8、「資本利益率」：49.2、「売上高利益率」：48.3、「健全配当性向」：49.5となっている。
- ・ 本レポートにおける企業決算データはSC社が保有しているものであるが、一部の数字についてはSC社が契約している情報ベンダーの数字と検証を行い、正確性を高めている。しかし、その完全性をSC社は保証するものではない。尚、本レポートに記載されている内容は、資料作成時におけるものであり、予告なく変更されることがある。